



## 環境協定

ネットヨタ福井株式会社と福井県は、  
地球温暖化の防止と循環型社会の構築に向けて、  
以下のとおり協働して取り組みます。

ネットヨタ福井株式会社は、次の取り組みを行います。

- 使用する塗料を有機溶剤系から100%水性塗料に切替え、大気汚染防止法やPRTR法に対応し、作業環境および地域環境に配慮しながら、職場環境や工場周辺の環境改善に取り組みます。
- 環境負荷の少ない運転技術普及のため、データレコーダーを接続した車に試乗していただくことで運転者の癖を見抜くHVeサービスを実施し、お客様に燃費を意識した運転方法をアドバイスすることで、エコドライブの意識浸透を図ります。
- 車への依存度が高い本県の現状を充分認識し、自動車販売事業者としての社会的役割と責任を自覚して、常に、自動車の望ましい利用方法を探究するとともに、県民に対して自動車の適正利用を提案します。
- ハイブリッドの良さを十分に体感していただけるよう試乗方法を工夫し、環境に優しい次世代自動車の普及に取り組みます。
- 社員全員に環境教育を実施するとともに、特に、エコドライブについては、自動車運転に関するプロフェッショナルとして、その知識と技術を習得させ、接客・営業活動や展示会などのイベントを通して、県民への普及に取り組みます。
- 試乗の際の燃費を競う「燃費トライアル」を全店舗にて展開するとともに、来店者のエコドライブ技術の習得を積極的にサポートするなど、環境に優しい自動車や運転方法の普及啓発に取り組みます。
- 社員で組織するグリーン委員会が中心となり、身近で分かりやすいエコ活動に社員全員が楽しみながら取り組むプロジェクト「NETZ Green Project」を全社で展開します。
- 「ものを大切にする社会づくり強化プロジェクト」に参加し、自動車解体時に発生する中古部品の再利用率を高め、廃棄物の減量に取り組みます。

福井県は、次の取り組みを行います。

- ネットヨタ福井株式会社の取り組みを支援し、環境保全に関する情報の提供や環境貢献活動の提案等を行います。
- ネットヨタ福井株式会社の取り組みについて、福井県のホームページで紹介することをはじめとして、積極的な広報を推進します。

協定の有効期間は、平成27年6月1日から1年間とします。

平成27年6月1日

ネットヨタ福井株式会社  
代表取締役社長

多田 伸

福井県安全環境部長

櫻本 宏